

一般質問事項一覧

12月4日（月）

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第1日）／4日（月）	野村（無党派）	一問一答方式	<p>1 暮らしを良くするための課題について</p> <p>臨時交付金の概要が明らかになった。国から自治体への事務連絡では、重点支援地方創生臨時交付金を活用した支援について、年内の予算化に向けた検討を速やかに進めるよう要請している。</p> <p>市民への物価高対策については、早急に予算化し給付を行っていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 住民税非課税世帯1世帯当たり7万円は、どのような方法でいつまでに給付する予定か。 ○ 生活者支援はどのように行うのか。 ○ 事業者支援はどのように行うのか。 <p>物価高は住民税非課税世帯だけでなく多くの市民に影響があり、全市民を対象に物価高に対する支援を行っていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全市民に物価高対策給付金の支給を求める。 <p>国に対して市民の暮らしを守るため、次の項目を国へ要望するよう求める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 最低賃金引き上げ ○ 年金支給額の引き上げ ○ 医療費、介護利用料の引き下げ ○ 消費税を引き下げてインボイス制度の中止を行うこと
			<p>2 会計年度任用職員制度と雇用の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 会計年度任用職員制度と雇用の実態を伺う。

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第1日）／4日（月）	白崎（市政会）	一括質問・答弁方式	<p>1 ふるさと納税について</p> <p>○ ふるさと納税の状況について、目標に対してどのような成果を上げているのか。ふるさと納税の額、返礼品の数や取扱事業者数については、どのような推移となっているのか。</p> <p>○ 令和4年に中間事業者が変更となったことでどのような影響があったのか。</p> <p>○ ふるさと納税のPRはどのように行っているのか。</p> <p>○ 企業版ふるさと納税のこれまでの実績はどのようになっているのか。</p> <p>○ 「クラウドファンディングで叶える地域のみらい応援事業」の募集を令和5年5月から行い、3団体を認定し、それぞれ目標金額を達成したとのことだが、募集状況及び実施状況はどのようになっているのか。令和6年度以降の取り組み予定はあるのか。</p> <p>2 汚水処理施設最適化計画について</p> <p>○ 農業集落排水を公共下水道と接続することの行政及び住民のメリットにはそれぞれどのようなものがあるのか。</p> <p>○ 実際に農業集落排水を公共下水道に接続することによって、利用料金はどうなるのか。</p> <p>○ 農業集落排水事業の住民への説明を実施又は予定としているが、どのような内容での説明を行っているのか。実施済みの住民からはどのような意見が出されているのか。</p> <p>3 小中学校再編計画推進事業について</p> <p>○ 第436回定例会において可決した制服等の購入補助について、61人分の予算を計上したとの説明であったが、実際の購入補助は何人分になる見込みなのか。</p> <p>○ 議案第73号令和5年度補正予算（第5号）案に計上されているその他補助金等の2,850千円について、閉校となる中学校の記念事業に対して補助されるとのことであるが、それぞれどのような内容で実施されるのか。</p> <p>○ 和泉中学校に対して補助の予定はないのか。</p>

令和5年12月 第437回大野市議会定例会

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第1日）／4日（月）	高田（市政会）	一問一答方式	<p>1 「こどもまんなか」の行政運営・官民協働について</p> <p>地域の宝である子どもにとっての最善を第一に考えて活動する「こどもまんなか応援サポーター」を令和5年8月3日に宣言した大野市。行政組織が一丸となった行動を示すことで「こどもまんなか」の官民協働につながると考えるが、下記の点について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「こどもまんなか」の趣旨とは。また「こどもまんなか社会」の具体的なビジョンをどのように考えているか。 ○ まちなか交流センターに屋内型子どもの遊び場を整備することに伴う駐車場の在り方はどう考えているか。 また、まちなか遠足で来られる児童・生徒への対応をどのように考えているか。 ○ 子どもが被害を受ける事故が多発している。先般、ふれあい公園での児童のけがにより訴訟を受けたが、事故が発生した時の初期対応は。
			<p>2 星空の街について</p> <p>六呂師高原活性化構想による整備が進む中、星空保護区認定を受けた今後は観光誘客につげていく意向を聞いているが、次の点について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 六呂師エリアを中心に来訪者、観望者、観光客の増加が見込まれるが、光害を減らさなければならない中、安全対策はどのように考えているか。 ○ 星を見に来られる方に対するサービスはどのように考えているか。 ○ 市街地での光害対策をどのように考えているか。 ○ 観光振興のためには宿泊施設の充実が必要と考えるが、どのように考えているか。

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第1日）／4日（月）	伊東（市議会）	一括質問・答弁方式	<p>1 女性のがん対策について</p> <p>本年11月、国立がん研究センターは、AYA世代と呼ばれる15～39歳の若年層のがん患者の約8割が女性であったとの調査結果を公表した。特に乳がんと子宮頸がんの割合が多く、同センターは検診やワクチン接種による予防が重要であるとの見解を示した。</p> <p>国は女性のがん対策として、乳がん・子宮頸がん検診の無料クーポンの配布やHPVワクチン接種などの取り組みを行っているが、コロナ禍で検診を控えたために発見が遅れ、がんで亡くなる女性は全国的に増加傾向にあるという。</p> <p>そこで、女性の健康を守る取り組みの一つであるがん対策について4点伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 乳がん、子宮頸がん等、女性特有のがんについて、本市のがん検診の現状は。 ○ AYA世代のがん対策について、本市の所見は。 ○ 健康と命の大切さを学ぶがん教育の取り組みについて、本市の状況は。 ○ HPVワクチン接種について、キャッチアップ対象者の接種状況と取り組みは。
			<p>2 単身高齢者の相談支援について</p> <p>おひとりさまとも呼ばれる単身高齢者はこの20年で倍増し、全国で約670万人となり、2040年には約900万人に達する見込みで、ますます深刻な社会問題となっている。</p> <p>近年、家族の形が変容していく中、単身高齢者の人生の終盤を支える人がいない状況が増えている。</p> <p>高齢期は心身の機能が衰えていくのに対し、介護保険の利用やさまざまな手続きが増え、負担に感じる高齢者も少なくない。また葬儀や相続など、「終活」に関する不安を抱えているという声もある。</p> <p>遠方に住む子どもが親元に通って面倒を見ているというケースはよくあるが、頼れる家族が全くいない場合はそうした課題に対応できない。</p> <p>そこで、単身高齢者の抱えるさまざまな問題への支援について2点伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 単身高齢者からの相談について、本市ではどのような体制を取っているか。またその相談状況は。 ○ 本市の単身高齢者に対して行っている終活支援はあるのか。
			<p>3 带状疱疹の予防について</p> <p>带状疱疹は、水ぼうそうと同じウイルスで起こる皮膚の病気で、身体の左右どちらかの神経に沿って痛みを伴う赤い斑点と水ぶくれが带状に生じる。皮膚症状が現れると、ピリピリと刺すような痛みとなり、夜も眠れないほどの激しい痛みが出る場合もある。</p>

令和5年12月 第437回大野市議会定例会

<p>一般質問 (第1日) ／4日(月)</p>	<p>伊東(市政会)</p>	<p>一括質問・答弁方式</p>	<p>通常50歳から発症率が高くなり、80歳までに約3人に1人が発症するといわれている。最も頻度の高い合併症として、皮膚症状が治っても神経の損傷によって、その後も痛みが続くことがあり、帯状疱疹後神経痛と呼ばれている。</p> <p>帯状疱疹やその後の神経痛を防ぎ、高齢者の医療費削減につなげるためにも、帯状疱疹の予防が重要である。</p> <p>そこで、帯状疱疹の予防・対策について2点伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 帯状疱疹の予防について、どのような対策が必要であるか。本市の所見は。 ○ 帯状疱疹の発症及び重症化を予防するワクチンの周知と接種の呼び掛けを行ってはどうか。本市の所見は。
----------------------------------	----------------	------------------	---

令和5年12月 第437回大野市議会定例会

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問 (第1日) / 4日 (月)	山崎 (清風会)	一括質問・答弁方式	<p>1 令和5年度予算に対する執行率と、令和6年度の予算編成について</p> <p>○ 令和5年度当初予算の重点項目事業に多くの予算を付けているが、その執行状況を伺う。</p> <p>○ 令和5年度当初予算及び補正予算について、新規、臨時、拡充及び重点項目事業の数と執行額、また執行率が50%以下の事業の状況を伺う。</p> <p>○ 令和6年度予算編成に当たり、令和5年度予算執行状況の評価と次年度への反映について伺う。</p> <p>2 人口減少・少子化対策について</p> <p>○ 子育て世代の市外流出割合が県内最多であると思うが、その原因がどこにあると考えるか。</p> <p>○ 中部縦貫自動車道の和泉地区延伸、及び北陸新幹線敦賀延伸等、高速交通網の整備が進んでいるが、当市における経済効果について伺う。</p> <p>○ 地域経済の活性化と多様な働く場の確保が子育て世代の市外流出抑制につながるものと考えているが、その見解を伺う。</p>

一般質問事項一覧

12月5日（火）

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問 (第2日) / 5日(火)	笹山(大野市民の会)	一問一答方式	<p>1 令和6年度予算編成について</p> <p>来年度、第六次大野市総合計画前期基本計画の4年目となり、2030年の将来像である「人がつながり地域がつながる 住み続けたい結のまち」を実現するために、着実に前進していくとのことである。</p> <p>コロナ禍が明け本市にも活気が戻りつつあるが、物価上昇など市民の不安はまだ続いている。</p> <p>市民のためにも、これからの行政の取り組みがより重要だと考える。大野市制施行70周年を迎えるに当たり、令和6年度の市の予算編成について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 今年度予算の執行状況についてどのように考えるか。 ○ 現在、令和6年度当初予算の編成時期を迎えているが、予算編成において最も重要と位置付けている施策は何か。
			<p>2 インフラの維持管理について</p> <p>中部縦貫自動車道が九頭竜インターチェンジまで開通し、新しい道が大野の希望の道へとなるよう着々と工事が進んでいるが、今ある道路も重要と考える。</p> <p>観光誘客などの観点も含めた道路インフラ整備に対する考えを問う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現在、どのような方針で道路の維持管理を行っているのか。

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第2日）／5日（火）	岸本（大野市民の会）	一問一答方式	<p>1 大野市文化会館について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現在の文化会館空調設備の現状を伺う。 ○ これまでの2回のあり方検討委員会と2カ所の現地視察を通じての決定事項や進捗（しんちよく）状況を伺う。 ○ 建設に対し具体的な金額試算はこれからだと思うが、市HPに記載されている、あり方検討委員会第2回資料2の文化会館の整備案を見ると、当初新築案の概算事業費＋物価上昇分が記載されている。また、その他5案は現在調査中と記載されているが、限りある財源の中で本市としてどの程度の建設費用を想定しているのか。 ○ 建設予定費用に対し国庫補助等を活用した場合、本市の負担金額はどの程度を想定しているのか。
			<p>2 公共下水道について</p> <p>恵まれた本市の水環境を後世に継承し、公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全に資するため、市民の理解と協力をいただきながら、公共下水道事業を推進しているが、現在の進捗状況について、以下の点を伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公共下水道事業の整備進捗率と水洗化率は。 ○ 下水道供用開始区域内での下水道に対する加入促進をどのように対策を講じているのか。 ○ 来年度以降の公共下水道事業をどのように考えているのか。
			<p>3 まちなか活性化策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 多くの地方都市では商店街が衰退傾向にある。本市も同様と考えるが、市の取り組むまちなか活性化策を伺う。 ○ 公共交通機関の利便性向上や市内タクシーの充実は、本市経済活性化だけではなく、市民生活を営む上で重要な課題と考えるが、現状を伺う。 ○ デマンド交通などの新しい取り組みや、現タクシー会社への支援など、市として来年度以降の取り組みをどのように考えているのか伺う。

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第2日）／5日（火）	木戸屋（もえぎ会）	一問一答方式	<p>1 中学校再編について</p> <p>現在、本市では、令和6年4月の中学校再編に向けての準備が教育委員会を中心に進められている。本市では、これだけ大人数の中学生を受け入れるという学校統廃合は初めてである。</p> <p>市民も行政も教職員も誰も経験したことがない事例だけに、さまざまなことを想定して万全の準備をしていくことが重要である。特に生徒の安全面、心のサポートについては細心の注意を払わなくてはならない。</p> <p>県内の中学校でこれだけ多くのスクールバスを運行する例は他にない。陽明中学校に至っては5台のスクールバスや市営バスを運行することになり、登下校の安全策を入念に準備する必要がある。</p> <p>また、学校の環境が大きく変化し、心のバランスが崩れやすい年代の中学生にとっては、精神的な見守りや支援が大切である。その生徒たちを支える教職員の時間的な余裕を確保する必要もある。そこで、次の点について質問をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒のスクールバスの乗降方法、乗降者リストの把握、安全確保、危機管理などについて、どのように行っていくのか。 ○ 令和6年度の中学校2校における結の故郷教育相談員や支援員の配置方針はどうするのか。 ○ 再編後も教職員が生徒に向き合う時間を確保することが大切である。再編に伴う教職員の業務負担が増大しないようにするために、教育委員会はどのような手立てを講じていくのか。
			<p>2 今後の財政運営について</p> <p>本市の財政は、非常に厳しい状況である。財政の硬直化を示す判断指標の経常収支比率が、ここ近年100%近くを推移している。令和3年度は少し下がったが、令和4年度には95.3%となった。</p> <p>経常収支比率が高水準で推移している限り、本市独自の大きな施策を行おうとしても、そのための予算を確保することは困難である。</p> <p>また現在、順次行われている学校の大規模改修は令和13年度まで続く。他にも、ごみ焼却施設「ビュークリーンおくえつ」の基幹的整備改良事業が進められており、工事費約47億円のうち両市負担分を本市と勝山市で負担しなくてはならない。</p> <p>地方債現在高は少しずつ減少しているものの、令和3年度末で約127億円、下水道事業会計の企業債では令和4年度末で約80億円である。厳格で確かな財政運営は、今後の持続可能な大野を目指す上で大事な要素である。</p> <p>本市は、平成21年度頃から年間6億円余りを臨時財政対策債としてほぼ発行可能額の満額を起債し、財政運営を行ってきた。ここ数年、国が臨時財政対策債の発行可能額を減らし、本市に対しての令和5年度の発行可能額は約6,000万円となっている。臨時財政対策債に頼ってきた本市の財政運営の見直しを図っていかなくてはならない。そこで、次の点について質問をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現在の本市の財政状況をどのように分析し、どのように考えているのか。 ○ 今後、財政の改善に向けて、どのように財政運営をしていくのか。

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問 (第2日) ／5日(火)	猪嶋 (大野市民の会)	一問一答方式	<p>1 中部縦貫自動車道（大野油坂道路）の防雪対策について</p> <p>10月28日に開通した中部縦貫自動車道大野油坂道路の大野IC・九頭竜IC間の降雪への対応について、市はどこまで把握されているか伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中部縦貫自動車道における永平寺大野道路と大野油坂道路の除雪基準について ○ 予防的通行規制の基準について ○ 永平寺大野道路において予防的通行規制を行った実績について <p>2 運転免許自主返納支援事業について</p> <p>運転免許自主返納支援事業について、令和4年度の決算では執行率が低い。支援策がニーズに合っていないのではないかと思うが、市はこの事業についてどこまで取り組む意欲があるのか。</p> <p>また返納者数を増やすため、他の支援策を検討できないか伺う。</p>

令和5年12月 第437回大野市議会定例会

日	質問者	質問方式	質問概要
一般質問（第2日）／5日（火）	梅林（もえぎ会）	一括質問・答弁方式	<p>1 教育行政について</p> <p>○ 学校再編に伴い令和6年4月から開成中学校、陽明中学校に通学する生徒が安心して登校できるために、何を指し、残る3月までの約4カ月、どのように取り組んでいくのか。 また現在、不登校や気掛かりな生徒に対する令和6年4月までの取り組みと、4月以降の環境整備についてどのように考えているのか。</p> <p>○ 2011年の大津市で発生したいじめ事件を受け、2015年地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正が行われた。 本市の教育行政における責任者は誰なのか。また教育委員長と教育長の一本化が図られたが、本市の市長と教育長の関係はどのようになっているのか。</p> <p>2 プラスチックごみ処理について</p> <p>○ 令和6年4月1日より実施するプラスチックごみの分別の概要と進捗(しんちよく)状況はいかがか。</p> <p>○ プラスチックごみの分別回収に係る経費の令和6年度当初予算をどのように考えているのか。</p>